

日本宗教学会
第42回学術大会

期 日 昭和58年10月8日(土)~10日(月)

場 所 大正大学

TEL 03-918-7311 内線253

お知らせ・おねがい

1. 受付にて名札をお受けとり下さい。大会参加費未納の方は2,000円をお納め下さい。
2. お荷物は所定のクロークを御利用下さい。
3. 受付に学会本部が出張しておりますので、学会費未納の方はお納め下さい。
4. 発表の1.2番前にはその部会々場へおいで下さい。
5. 研究発表は1人15分、質問時間は5分となっております。発表時間の厳守をお願い致します。
6. 研究発表のレジメ（1,600字程度）を部会責任者にお渡し下さい。
（10月10日午後5時締切。以後は一切受けつけませんので御注意下さい。）
なお、英文タイトルは編集部にて修正させていただくばあいがあります。
あらかじめ御了承下さい。
7. 大正大学構内は自動車乗入れ禁止です。
8. 10月9日、10日は食堂をひらきます。食券（500円）は受付にて販売いたしております。御利用下さい。

日 程

10月8日 (土)

学会賞選考委員会 (第二会議室)	12:00~14:00
公開講演会 (103号)	14:00~17:00
「日本における比較宗教の伝統」	駒沢大学教授 脇 本 平 也
「日本宗教学の軌跡」	大正大学教授 竹 中 信 常
理 事 会 (第一会議室)	17:20~20:00

10月9日 (日)

開 会 式 (103号)	9:00~9:20
研 究 発 表	9:20~12:00
評議員選考委員会 (第一会議室)	10:00
評 議 員 会 (第一会議室)	12:00~13:00
研 究 発 表	13:00~15:00
記 念 撮 影 (新館前)	15:00
総 会 (103号)	16:00
懇 親 会 池袋サンシャインシティ60ビル 59階 トリアノン「桜の間」	18:00~20:00

10月10日 (月)

研 究 発 表	9:00~12:00
編 集 委 員 会 (第二会議室)	12:00~13:00
研 究 発 表	13:00~17:00
閉 会	17:00

第 1 部 会 (102教室)

10月9日(日) 午前(9:20~12:00)

1. 死者の夢
2. 宗教性と時間認知の構造
3. 清沢満之と南方熊楠における因縁論
4. 浄土のイメージ性と自然の概念
5. 宗教と文学
6. 日本人の宗教性とキリスト教の救い
7. 仏教における文化原理について

- | | | |
|-----|-----|---------|
| 井 桁 | 碧 | (南 山 大) |
| 笠 井 | 正 弘 | (西日本短大) |
| 阿 満 | 利 麿 | (N H K) |
| 遠 山 | 諦 虔 | (日 大) |
| 椿 | 実 | (代々木高) |
| 越 前 | 喜 六 | (上 智 大) |
| 雲 藤 | 義 道 | (武蔵野女大) |

10月9日(日) 午後(13:00~15:00)

8. イグナシオ・デ・ロヨラの〈神秘体験〉とその叙述
9. R.N.ベラーの日本理解における宗教と社会
10. 靖国神社公式参拝と玉串料公費支出の問題点
11. K.ドベラーレの世俗化論と宗教変動論の考察
12. 公民宗教(市民宗教)論の系譜
13. 宗教における「対決」の積極的意味について

- | | | |
|-----|-----|------------|
| 鶴 岡 | 賀 雄 | |
| 葛 西 | 実 | (I. C. U.) |
| 村 上 | 重 良 | (慶 大) |
| 安 齋 | 伸 | (上 智 大) |
| 井 門 | 富 夫 | (筑 波 大) |
| 岩 本 | 泰 波 | (国際商科大) |

10月10日(月) 午前(9:00~12:00)

14. 宗教心理学者上野隆誠の生涯と思想
15. 現象学とヴァイトゲンシュタイン
16. メンシングにおける解釈学的問題について
17. ランターズ運動の浮かれ騒ぎ
18. J.ウェスレーにおける権威
19. ルルドの洞窟にみる祭祀空間の発生過程
20. 宗教とFemininity
21. 死者と生者のあいだ
22. 民俗宗教の概念について

- | | | |
|-----|-----|-----------|
| 河 東 | 仁 | (東 大) |
| 星 川 | 啓 慈 | (筑 波 大) |
| 北 川 | 直 利 | (聖霊女短大付高) |
| 木 田 | 理 文 | (日本学振) |
| 山 中 | 弘 | (筑 波 大) |
| 関 | 敏 | (筑 波 大) |
| 大 越 | 愛 子 | (京 都 産 大) |
| 山 崎 | 美 惠 | (津 田 塾 大) |
| 荒 木 | 美智雄 | (東 理 大) |

10月10日(月) 午後(13:00~17:00)

23. 創唱神話からみた宗教比較
24. 西行の月の歌にみられる心的葛藤
25. 三つの「宗教学」
26. 古代イスラエル預言者とシャーマニズム
27. ウェーバー「プロテスタンティズム・テーゼ」の問題点
28. 宗教と経済倫理
29. 信仰動態現象について
30. 水俣漁民の海自然観と霊魂観
31. 神道の罪観念
32. ケガレ論再考
33. 宗教文化の基本的構造について

- | | | |
|-----|-----|-----------|
| 田 中 | 實 | (御 影 高) |
| 高 木 | きよ子 | (お茶の水女大) |
| 田 丸 | 徳 善 | (東 大) |
| 月 本 | 昭 男 | (立 教 大) |
| 金 井 | 新 二 | (東 大) |
| 芹 川 | 博 通 | (淑 徳 短 大) |
| 楠 | 正 弘 | (東 北 大) |
| 宗 像 | 巖 | (上 智 大) |
| 上 田 | 賢 治 | (国 学 院 大) |
| 桜 井 | 徳太郎 | (駒 大) |
| 佐 木 | 秋 夫 | (国民文化会議) |

第 2 部 会 (201教室)

10月9日(日) 午前(9:20~12:00)

1. Carolus Bovillusにおける人間の問題
2. キルケゴールにおける主体性の問題
3. キェルケゴールにおける間接伝知と受け取り直し
4. S.キルケゴールの存在理解
5. キェルケゴールの人間学的神学
6. 宗教的経験としてのヤスパースの実存
7. キルケゴールにおける罪の理解について

酒井紀幸(早大)
谷口郁夫(筑波大)
国井哲義(大阪外大)
倉内利美(筑波大)
佐藤幸治(大阪成蹊女短大)
沼田隆(愛知教大)
北田勝巳(大阪電通大)

10月9日(日) 午後(13:00~15:00)

8. ニーチェと「弱き者」(Schwächling)の問題
9. ハイデッガーの思惟の経験よりと六祖壇経
10. 西田哲学における絶対他者
11. 西田哲学における時間と空間の問題
12. 久松真一の立場と西田幾多郎晩年の立場
13. 批判的宗教性

浮田雄一(大正大)
鏡本光信
高坂史朗(関西学院大)
川村永子(花園大)
海辺忠治(相愛大)
石井誠士(京大)

10月10日(月) 午前(9:00~12:00)

14. デカルト的情念の考察
15. デカルトにおける「信仰の明証性」について
16. ライプニッツにおけるvinculum substantialeについて
17. ライプニッツにおける信仰理性一致論
18. カントにおける宗教の意味
19. カントにおける目的論的思考と道徳神学
20. カントにおける神の問題
21. ヒュームの懐疑の位相
22. レッシングのライプニッツ宗教理念をめぐって

春田神静(金沢経済大)
道躰滋穂子(清泉女大)
岡部英男(早大)
高瀬正宏(京大)
木村勝彦(筑波大)
鈴木元久(大正大)
石浜弘道(茨城キリスト教大)
酒井サヤカ(日本歯科大)
玉井実(東京工芸大)

10月10日(月) 午後(13:00~17:00)

23. カントにおける自己認識について
24. 初期ヘーゲルにおける宗教の考察
25. ヘーゲル左派によるキリスト教批判の諸相
26. 現存在と歴史
27. ハイデッガーの「根本気分」
28. ハイデッガーにおける形而上学の根本の問いをめぐって
29. ハイデッガーの思索
30. ニーチェと笑いの問題
31. ニーチェにおける宗教的肯定
32. ベルクソンにおける「religion」の方法的意味
33. ホワイトヘッドにおける仏教とキリスト教の対話について

石島孝文(京大)
八田隆司(早大)
寺田ひろ子
白木靖晴(東海大)
谷口静浩(京大)
平田雅(大谷大)
松丸壽雄(京大)
中路正恒(京大)
伊藤聡(大阪外大)
武田武磨(大谷大)
山本誠作(京大)

第 3 部 会 (202教室)

10月9日(日) 午前(9:20~12:00)

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1. 無所有の意味 | 渡 辺 章 悟 |
| 2. 怒りと負い目 | 小笠原 由紀夫 (東 北 大) |
| 3. 後期シェリングについて | 岡 村 康 夫 (舞 鶴 高 専) |
| 4. シェリングにおける信仰について | 諸 岡 道比古 |
| 5. 《宗教の出会い》の《神学化》 | 高 田 信 良 (龍 谷 大) |
| 6. 教典論の新しい可能性 | 土 屋 博 (北 大) |
| 7. 歴史悪の根源と絶対無 | 山 本 和 (日本神学研) |

10月9日(日) 午後(13:00~15:00)

- | | |
|-------------------------------------|-------------------|
| 8. ルターの聖書解釈におけるsensus literalisについて | 竹 原 創 一 (東 女 短 大) |
| 9. ルターの“Beruf”に関する一考察 | 早乙女 禮 子 (京都工芸繊維大) |
| 10. ルターのパーソナリティについて | 加 藤 智 見 (東京工芸大) |
| 11. ドイツ時代のP.ティリッヒ | 藤 本 浄 彦 (仏 大) |
| 12. バルトの認識論 | 大 島 末 男 (広 島 工 大) |
| 13. K.バルトの神学における《生成における神》 | 小 川 圭 治 (筑 波 大) |

10月10日(月) 午前(9:00~12:00)

- | | |
|--------------------------------------|-----------------|
| 14. パホミオス管見 | 清 水 澄 (仏 大) |
| 15. O.F.ボルノーにおける畏敬と宗教について | 田 辺 正 英 (富山医薬大) |
| 16. 旧約聖書における創造思想 | 山 我 哲 雄 (埼 玉 大) |
| 17. パウロとユダヤ人の救い | 阿 部 包 (北 大) |
| 18. アウグスティヌスにおける時間の問題に関する研究の視点 | 小 阪 康 治 (早 大) |
| 19. マイスター・エックハルトに於ける知性論 | 田 島 照 久 (明 星 大) |
| 20. ヤーコブ・ベーメにおける言語と言語観 | 深 澤 英 隆 (東 大) |
| 21. クザーヌスにおける「非他 (Non-aliud)」の概念について | 山 下 一 道 (独 協 大) |
| 22. ニコラウス・クザーヌスのキリスト論 | 笠 井 貞 (群 馬 大) |

10月10日(月) 午後(13:00~17:00)

- | | |
|---------------------------|-------------------|
| 23. 今日における神学の課題と方法をめぐって | 雨 貝 行 磨 (東北学院大) |
| 24. 聖書の贖罪精神と聖なる感動 | 木 原 範 恭 (近 大) |
| 25. 新約聖書の特殊主義と普遍主義について | 管 井 大 果 (八代学院大) |
| 26. グレイマスの記号論と聖書釈義 | 小 林 恵 一 (関 西 外 大) |
| 27. 神学の人間学的基礎づけについて | 浅 見 洋 (石 川 工 専) |
| 28. パンネンベルクにおける神学の意味 | 森 田 雄 三 郎 (同 大) |
| 29. スピノザ『エチカ』における神への内在的思惟 | 安 中 隆 徳 (早 大) |
| 30. シュライエルマッハーの初期キリスト論 | 長 江 弘 晃 (日 大) |
| 31. ルドルフ・オットーの「神の国」解釈 | 塚 本 厚 志 (愛知学院大) |
| 32. ハイラーに見るオットーの位置づけ | 入 井 信 明 (大 正 大) |
| 33. E.ブロッホのユートピア的希望の哲学と宗教 | 西 村 義 人 (中央学院大) |
| 34. ニコライ・フィョドロフの社会思想 | 田 口 貞 夫 (東大図書館) |

第 4 部 会 (301教室)

10月9日(日) 午前(9:20~12:00)

- | | |
|----------------------------|-----------------|
| 1. クリシュナムルティの初期の思想 | 西尾 秀 生 (東 方 研) |
| 2. Aṣṭaśmaśānaの展開 | 島田 茂 樹 (東 洋 大) |
| 3. 他学派に關説されたサーンキヤ思想 | 茂木 秀 淳 (信 州 大) |
| 4. 学派名『スヴァータントリカ中観』についての報告 | 小川 一 乘 (大 谷 大) |
| 5. 仏教遺跡ボロブドールの宗教的意義 | 宇治谷 祐 顕 (同 朋 大) |
| 6. 心理概念の大乗アビダルマ的分析 | 吉元 信 行 (大 谷 大) |
| 7. Yuktidīpikāの写本 | 村上 真 完 (東 北 大) |

10月9日(日) 午後(13:00~15:00)

- | | |
|--------------------------|-----------------|
| 8. 真仏弟子 | 藤 嶽 明 信 (大 谷 大) |
| 9. タミル仏教叙事詩マニメーハライについて | 彦 坂 周 (アジア文化研) |
| 10. 北タイ・ランナー国における上座部仏教受容 | 宇治谷 顕 (名古屋音大) |
| 11. シュエジン派大会 | 生 野 善 應 (亞 大) |
| 12. ヴァスバンドゥ研究ノート | 松田 和 信 (大 谷 大) |
| 13. 佛弟子四衆の長について | 春日 禮 智 |

10月10日(月) 午前(9:00~12:00)

- | | |
|------------------------------------|-----------------|
| 14. 「十住毘婆沙論」における不退転の性格 | 五十嵐 明 宝 (大東文化大) |
| 15. 空定と波羅蜜 | 河 村 孝 照 (東 洋 大) |
| 16. 大乘莊嚴經論の大谷探検本A本B本の筆写年代とその原本について | 舟 橋 尚 哉 (大 谷 大) |
| 17. 文殊菩薩梵字曼荼羅の研究 | 齋 藤 彦 松 (梵字資料研) |
| 18. 盤珪禪師の信心決定 | 小 林 圓 照 (花 園 大) |
| 19. 道元の嗣法観 | 半 田 栄 一 (中 大) |
| 20. 道元と自然 | 岡 島 秀 隆 (愛知学院大) |
| 21. 観音信仰試論 | 中 村 生 雄 (愛 知 大) |
| 22. イナリ信仰における翁像 | 山 折 哲 雄 (歴 民 博) |

10月10日(月) 午後(13:00~17:00)

- | | |
|------------------------------|-------------------|
| 23. 支那印官范道生 | 江 口 正 尊 (東日本学園大) |
| 24. 十王生七経の諸問題 | 菱 木 政 晴 (西 山 短 大) |
| 25. 古代中國の宗教體驗における「神明」の意識について | 栗 原 圭 介 (大東文化大) |
| 26. 吉蔵にみられる無念の思想 | 栗 谷 良 道 (駒 大) |
| 27. 迦才『浄土論』における誹謗大乘について | 宇 野 禎 敏 (愛知学院大) |
| 28. 廬山の慧遠と蔬食苦行 | 佐久間 光 昭 |
| 29. 李朝末期仏教界における日本仏教の影響 | 申 正 午 |
| 30. 宋朝禪に関する一考察 | 長谷川 昌 弘 (愛知学院大) |
| 31. 「頓悟要門」の著者大珠 | 長 嶋 孝 行 (国会図書館) |
| 32. 陸修靜『受持八戒斎文』について | 里 道 徳 雄 (東 洋 大) |
| 33. 中国における羅漢信仰 | 道 端 良 秀 (光 華 女 大) |

第 5 部 会 (302教室)

10月9日(日) 午前(9:20~12:00)

1. 中国浄土教における唯心浄土説
2. 浄土經典の講經文について
3. 『觀經』の小品と源信の小品
4. 南都仏教における『占察經』の受容と展開
5. 空海の根源的經驗について
6. 伝教大師がとらえた仏教の機能
7. 道二心学をめぐって

柴田 泰 (札幌大谷短大)
 廣川 堯敏 (大 正 大)
 宮 敏子 (東 北 大)
 坂上 雅翁 (大 正 大)
 松本 高志 (東 大)
 木内 堯央 (大 正 大)
 古田 紹欽 (日 大)

10月9日(日) 午後(13:00~15:00)

8. 浄土教における悪の理解について
9. 親鸞と一闍提
10. 親鸞における「遇」の概念について
11. 親鸞の人間観
12. 教行信証における大集経

気多 雅子 (南 山 大)
 三明智 彰 (大 谷 大)
 谷口 龍男 (早 大)
 石田 充之 (龍 谷 大)
 橋本 芳契 (北陸学院短大)

10月10日(月) 午前(9:00~12:00)

13. 山崎弁栄と光明会
14. 法然のレトリック
15. 『歎異抄』第十五条と親鸞の根源的思想
16. 親鸞における念仏の功德
17. 親鸞の一元論と二元論
18. 親鸞における機の歴史性について
19. 仏智疑惑
20. 西方指南抄について
21. 浄土教神秘主義について

川添 崇 (淑徳学園高)
 林 淳 (東 大)
 松岡 由香子
 新保 哲 (上 野 高)
 和田 真雄
 秦 治人 (大谷女大)
 江上 浄信 (大 谷 大)
 松野 純孝 (上 越 教 大)
 藤 吉慈海 (花 園 大)

10月10日(月) 午後(13:00~17:00)

22. ゴスペルソングにおける「イメージ」
23. ルネ・ジラルルの供犠論について
24. 宗教寛容論の一類型
25. ミネザングにおける理想の女性
26. ホメロスのデメテル讃歌について
27. 小ソクラテス学派にみるソクラテス宗教性とその受容
28. 初期アカデメイアにおける神学の問題
29. palingenesía, metempsychōsisをめぐって
30. オリゲネス『ケルソス駁論』におけるイエス像の問題
31. 神話と理性
32. ギリシア宗教の一遺産としての学問

福嶋 睦子 (大 正 大)
 和田 俊昭
 八巻 和彦 (和 歌 山 大)
 長井 英子 (東 大)
 岡本 修 (大 正 大)
 保坂 幸博 (東 海 大)
 丸野 稔 (早 大)
 神原 和子 (東京工芸大)
 出村 みや子 (東 大)
 大峯 顕 (大 阪 大)
 小山 宙丸 (早 大)

第 6 部 会 (303教室)

10月9日(日) 午前(9:20~12:00)

1. 宗教的レトリックの一局面
2. 天若日子神話と日本書紀・古事記の他の神話
3. 古代日本人の言霊思想
4. 温泉(雲仙)修験と伊勢御師
5. 明治期の神社行政と式内社
6. 永正記にみる中世清浄観の一考察
7. 村松家行の神観念について

鎌田 東 二 (国学院大)
マセ・フランソワ (愛媛大)
伊藤 益 (筑波大)
根井 浄 (大谷大)
桜井 治男 (皇学館大)
大垣 豊隆 (神宮研修所)
安蘇谷 正彦 (国学院大)

10月9日(日) 午後(13:00~15:00)

8. 石動修験と観音信仰
9. 巫者におけるカミとホトケ
10. 災害時の行動と信仰圏
11. 「サワリと時間」に関する一考察
12. 三輪流神道灌頂について
13. 天理・金光両教団の公認化をめぐる問題

由谷 裕 哉 (慶大)
川村 邦 光 (東北大)
池上 良 正 (弘前大)
佐藤 憲 昭 (駒大)
八田 幸 雄
早坂 正 章 (天理大)

10月10日(月) 午前(9:00~12:00)

14. 文殊師利
15. 離村者と祖先祭祀
16. 熊野比丘尼考
17. 宗教的施設と村落空間
18. 摩尼寺における「死者供養」の一形態
19. 村落と路傍の聖地
20. 高野詣について
21. 鎮源撰『法華験記』における法華信仰の諸相
22. 火継ぎ神事の変容

横地 清 恵
田島 忠 篤 (上智大)
菊地 武 (大谷大)
春日井 真 英 (名城大)
鈴木 岩 弓 (鳥根大)
黒川 弘 賢 (大正大)
日野西 眞 定 (高野山大)
華園 聰 麿 (東北大)
平井 直 房 (国学院大)

10月10日(月) 午後(13:00~17:00)

23. 赤岩栄とキリスト教脱出
24. 仏教社会福祉論
25. ファビアンの宗教思想
26. 仏教済世軍の構造
27. 明治大正期のカトリック千葉県伝道の性格
28. イエズス会日本管区秘密カタログについて
29. 千崎如幻師の生涯について
30. 死霊供養から菩薩行へ
31. 寺院の役割
32. 鈴木正三における捨世と処世
33. 近代仏教成立期における知識と信仰をめぐる諸問題

石川 都 (筑波大)
清水 海 隆 (立正短大)
長谷川 彰 (日大)
藤井 健 志 (東大)
青山 玄 (南山大)
宮崎 賢太郎 (長崎純心短大)
金子 寛 哉 (大正大)
中野 東 禪 (曹洞宗教化研)
坂内 龍 雄
池見 澄 隆 (仏大)
池田 英 俊 (旭川女短大)

第 7 部 会 (104教室)

10月9日(日) 午前(9:20~12:00)

- | | |
|---------------------------|-----------------|
| 1. 美濃山村の新宗教 | 堀 哲 (中 京 大) |
| 2. 禅宗寺院における地藏信仰の一例 | 渡 部 正 英 (駒 大 高) |
| 3. 納骨堂と立体墓地 | 藤 井 正 雄 (大 正 大) |
| 4. 伝統的宗教の再生 | 宮 家 準 (慶 大) |
| 5. 台湾の民衆宗教一貫道・中華聖教について | 篠 原 壽 雄 (駒 大) |
| 6. 冬至の祭(クリスマス)前後のゲルマンの諸習俗 | 植 田 重 雄 (早 大) |

10月9日(日) 午後(13:00~15:00)

- | | |
|---------------------|-----------------|
| 7. ムラの空間と聖なる意識 | 島 田 裕 巳 (東 大) |
| 8. マチの空間と聖なる意識 | 石 井 研 士 (東 大) |
| 9. 木曾御嶽における霊神信仰について | 菅 原 壽 清 (麗 沢 大) |
| 10. 宗教と医療 | 佐々木 宏 幹 (駒 大) |
| 11. 沖縄久米島の中国的信仰 | 窪 德 忠 (鶴 見 大) |

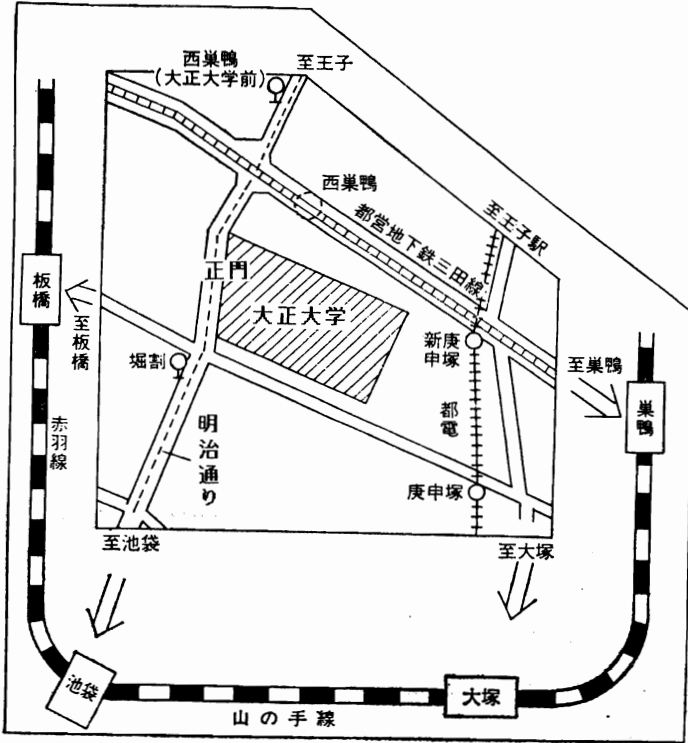
10月10日(月) 午前(9:00~12:00)

- | | |
|----------------------------------|-------------------|
| 12. 初期日蓮教団と蒙古襲来 | 大久保 雅 行 (九 大) |
| 13. 祭における複合化の過程 | 宇 野 正 人 (国 学 院 大) |
| 14. 京都法伝寺の「吒枳尼天」と「習合」の問題 | 高 橋 涉 (宮城学院女大) |
| 15. スリランカの女神崇拜 | 鈴 木 正 崇 (東 工 大) |
| 16. 宗教と都市化 | 赤 池 憲 昭 (愛知学院大) |
| 17. カトマンドウの仏教寺院マントラシッディ・マハーヴィハーラ | 島 岩 (名 大) |
| 18. 西チベット・ムルベックのシャーマン | 佐 藤 久 光 (種 智 院 大) |
| 19. 西チベットの密教儀礼 | 塚 本 佳 道 (高 野 山 大) |

10月10日(月) 午後(13:00~17:00)

- | | |
|--------------------------|-------------------|
| 20. 自発参加集団と民主主義社会の展開 | 柴 田 史 子 (筑 波 大) |
| 21. 新宗教入会に関する分析的研究 | 磯 岡 哲 也 (成 城 大) |
| 22. 新宗教の発展における社会的要因 | 武 田 道 生 (大 正 大) |
| 23. 文化・宗教と差別 | 門 馬 幸 夫 (玉川女短大) |
| 24. 「明治五年太政官布告第133号」考 | 田 中 敬 信 |
| 25. 「無盡燈」誌における伊藤証信 | 三 宅 守 常 (日 大) |
| 26. 日本近代における在家主義仏教の思想と運動 | 西 山 茂 (東 洋 大) |
| 27. 新「金光教教典」について | 畑 愷 (金光教教学研) |
| 28. 俱利伽羅とアスクレピオスの杖 | 小 野 泰 博 (図書館情報大) |
| 29. 大本教の終末観と神政王国像 | 池 田 昭 (和 歌 山 大) |
| 30. 友清歎真における天皇の問題 | 家 塚 高 志 (東 京 工 専) |

交通案内図



国電

池袋駅下車 バスにて池袋駅東口より(西新井行)
(浅草寺町行)

西巣鴨(大正大学前) } 下車…徒歩2分
堀割

巢鴨駅下車 都営地下鉄三田線

西巣鴨下車……………徒歩2分

板橋駅下車……………徒歩10分

地下鉄

都営地下鉄三田線(三田～西高島平)

西巣鴨下車……………徒歩2分

都電

荒川車庫～早稲田

庚申塚下車……………徒歩5分

教室案内

新館一階	102	103	104
	101	受付 就職課	教員室

正面

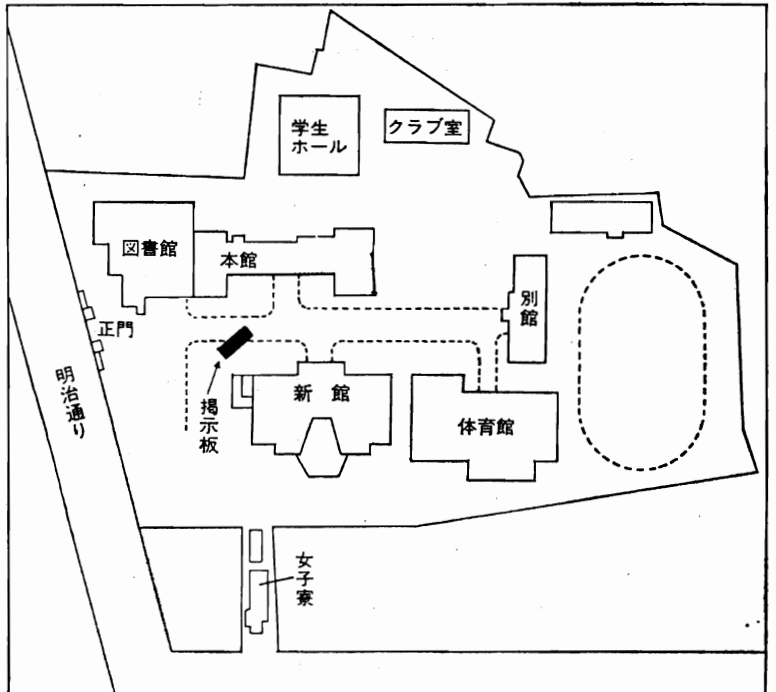
新館二階	202	203	204
	201		205

正面

新館三階	303		304
	302		305
	301		306

正面

大正大学巣鴨校舎配置図



会 場 案 内

- 理 事 会： 第一会議室（図書館二階）
評議員選考委員会： 第一会議室（図書館二階）
評 議 員 会： 第一会議室（図書館二階）
学会賞選考委員会： 第二会議室（図書館二階）
編 集 委 員 会： 第二会議室（図書館二階）
開会式・総会・公開講演会： 103号教室（新館）
懇 親 会： トリアノン「桜の間」

（池袋サンシャインシティ60ビル 59階）

研 究 発 表 会 場

- 第 1 部 会： 102号教室（新館）
第 2 部 会： 201号教室（新館）
第 3 部 会： 202号教室（新館）
第 4 部 会： 204号教室（新館）
第 5 部 会： 301号教室（新館）
第 6 部 会： 303号教室（新館）
第 7 部 会： 103号教室（新館）

- 大 会 本 部： 教員室（新館）
学 会 本 部： 101号教室（新館）
会 員 控 室： 203号教室（新館）
ク ロ ー ク： 104号教室（新館）
受 付： 新館入口
食 堂： 学生ホール